アフターサービスと保証について

使用中に異常が生じたときは

この取扱説明書をよくお読みのうえ、「故障かなと思ったら」☞7の点検をしていただき、それでも故障と思われる場合には、ご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店にご相談ください。

- アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店か別紙(黄色用紙)「ご相談窓口一覧表」のご相談窓口にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるため、掃除機を販売店にお持ちの際は、付属品(ホース、延長管、クルッとヘッド)もごいっしょにお持ちください。

アフターサービスをお申しつけのときお知らせください。

1 形名－CV-CA4
2 症状－できるだけ詳しく

保証について

この商品は保証書付きです。

- 保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
  なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
  修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
  当社は販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

転居される場合

- ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
  ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
- 電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

部品の保有期間について

この掃除機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

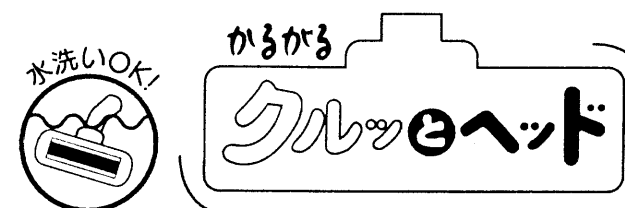
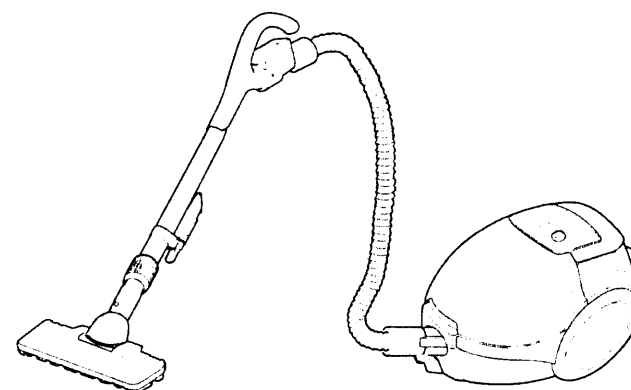
愛情点検 ★長年ご使用の掃除機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか?	● スイッチを入れても時々運転しないことがある。 ● コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。 ● 運転中に異常な音や振動がする。 ● 本体が変形していたり、異常に熱い。 ● 焦げ臭い“におい”がする。 ● その他の異常があるとき。	▷	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

株式会社 日立製作所
〒105-8430 東京都港区西新橋[illegible]
電話 03 3502[illegible]

3-H5815-5
B9(AP)

取扱説明書　**HITACHI**

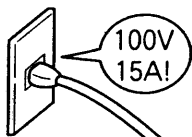
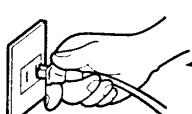
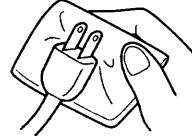
日立掃除機
CV-CA4

このたびは日立掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
クルッとヘッドは水洗いできますが、その他の部分は水洗いできません。
この掃除機は家庭用です。
業務用や掃除以外の目的にはご使用にならないでください。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、保証書・ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

もくじ

仕様

項目	仕様	項目	仕様
電源	100V 50-60Hz共用	寸法	長さ295mm×幅264mm×高さ223mm(本体のみ)
消費電力	1000W～約300W	質量	4.6kg (標準付属品を含む)
吸込仕事率	530W～約 80W	標準付属品	クルッとヘッド、ホース………各1個 延長管………1本
運転音	62dB～約55dB		
集じん容積	1.8[illegible]	付属応用部品	すき間用兼サッシ用吸口………1個

安全上のご注意 （必ずお守りください）

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

★ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「強制」内容のものです。

⚠ 警告

分解禁止

絶対に分解したり修理・改造しない

- 火災・感電・けがの原因になります。
- 修理は販売店、またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。

100V 15A以上

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

- 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

電源プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く また、ぬれた手で抜き差ししない

- 感電やけがをすることがあります。

水ぬれ禁止

水洗いや風呂場での使用は絶対にしない

- 感電する場合があります。
- クルッとヘッドは水洗いできます。

禁止

灯油、ガソリン、可燃性ガス、たばこの吸い殻などを吸わせない

- 火災や爆発の原因になります。

禁止

電源コードを傷つけない
（傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない）

- 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

⚠ 警告

清掃

電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る

- 火災の原因になります。

禁止

傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。

⚠ 注意

電源プラグを持つ

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

- 感電やショートして発火することがあります。

禁止

排気口をふさがない

- 火災の原因になります。

電源プラグを持つ

コードを巻き取るときは電源プラグを持つ

- 電源プラグが当たってけがをすることがあります。

禁止

吸込口をふさいで長時間運転しない

- 過熱による本体の変形・発火の原因になります。

禁止

引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない

- 爆発や火災の原因になります。

電源プラグを持つ

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

- けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

火気禁止

火気に近づけない

- 本体の変形によるショート・発火の原因になります。

禁止

本体に乗らない

- 転倒してけがをすることがあります。

各部のなまえと準備

下図の部品があることを確認してください。

（☞のあとの数字は主な説明のあるページです）

手モコン（手もとコントロールスイッチ）

- 掃除の場所、ごみ詰まり度合いに応じて手もとコントロールスイッチを押してください。
- 静かにお掃除をしたいときは「弱」の手もとコントロールスイッチを押してください。

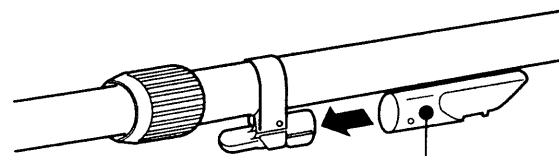
強
- じゅうたんなどのしつこい汚れや重いごみのお掃除に

中
- じゅうたんやゆか・たたみの通常のお掃除に

弱
- ソファ・いすなどのお掃除に
- 静かにお掃除したいときに

切
- 掃除機の運転が止まります。

すき間用兼サッシ用吸口

ホーススタンドに差し込んでください。

すき間用兼サッシ用吸口

- 部屋の隅などのお掃除に使います。

接続ボタン

- 接続ボタンの頭を押しながら、穴に確実にはめ込みます。
- 取り外しはボタンを押しながら、延長管をねじり、引き抜きます。

方向を合わせて差し込んでください。

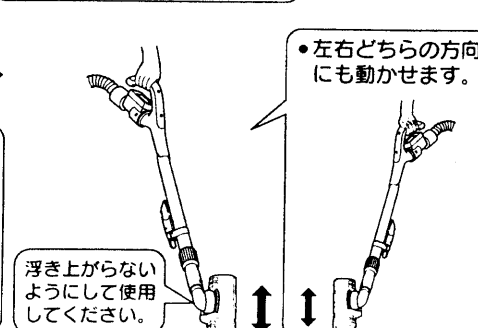
かるがるクルッとヘッド［吸口］

（通常のお掃除）

ご注意
矢印の向きに操作しないでください。ゆかを傷つける恐れがあります。

（壁際や狭いところのお掃除）

手もとをひねると、クルッとヘッドの向きが変わります。

- 左右どちらの方向にも動かせます。

浮き上がらないようにして使用してください。

ご注意
- かるがるクルッとヘッドをゆか面に強く押しつけると、ゆかに傷をつけることがありますので、注意してください。
- ブラシが汚れたときは、すき間用兼サッシ用吸口などで、ブラシ部をお掃除してください。汚れがひどいときは水洗いしてください。☞7

伸縮パイプ〔延長管〕

① 位置決めマークを合わせて差し込みます。

② 使いやすい長さに調節し、締めつけリングを回して固定します。

コード

- 赤印以上は引き出さないでください。断線などの故障の原因になります。

パックフィルター(1枚) ☞6
（抗菌・防臭剤の有効成分：クロルヘキシジン）

ゴミすてサイン

ゴミすてサインが点滅した場合には、パックフィルターを交換してください。☞6

<ゴミすてサインの確認のしかた>

- かるがるクルッとヘッドをゆかから浮かせて、スイッチを「強」にし、ゴミすてサインを確認してください。

ご注意
- 次のときは、ごみの量に関係なくゴミすてサインが点滅することがありますが、使用上支障はありません。
  1. すき間用兼サッシ用吸口をご使用のとき
     吸口を外して確認してください。
  2. 弱運転のとき
     スイッチを「強」にして確認してください。
- 細かな砂ごみなどが多い場合
  パックフィルターがいっぱいにならなくても、ゴミすてサインが点滅することがあります。
- 綿ごみやじゅうたんのあそび毛などが多い場合
  パックフィルターがいっぱいになっても、ゴミすてサインが点滅しないことがあります。
- 定期的にパックフィルターを確認してください。

保護装置

- ゴミすてサインが点滅したままお使いになると、モーターの過熱防止のため保護装置が働いて、本体の運転を自動的に停止させることがあります。

<処置のしかた>

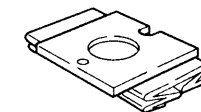
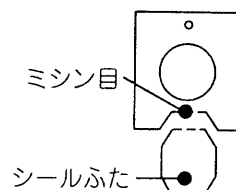
- 保護装置が働いて、運転が停止したときは、
  1. 電源プラグを抜く。
  2. パックフィルターを交換する。☞6
  3. 約1時間待って使用する。

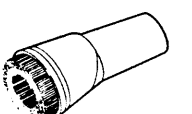
保護運転

- 本体の温度が高くなったときは、モーターの加熱防止のため自動的に電力を抑える保護運転になることがありますが、そのまま使用できます。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格には消費税は含まれておりません。（価格は平成11年2月現在）

- **パックフィルター**
  抗菌防臭3層クリーンパックフィルター
  GP-75F（5枚入り）
  標準価格　¥700（税別）

日立製パックフィルター（紙袋）以外のものをご使用になった場合は、モータなどの故障の原因となることがあり、掃除機の性能、品質など保証できませんのでご留意ください。

- GP-82F、GP-70F、GP-62Fの紙袋を使用する場合は、シールふたをミシン目の部分から切り取って使用してください

- **棚用自在吸口(U37)**
  サービスパーツ
  CV-F170T-603
  とご指定ください。
  標準価格　¥900（税別）

- 上記標準価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

ごみがたまったら

パックフィルターの交換
- パックフィルター（別売り部品 ☞5）

ごみの捨てかた

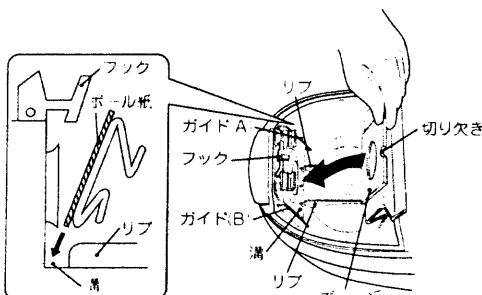
1 本体を立てて上ふたを開く。

2 パックフィルターをフックから取り外す。

3 パックフィルターを取り出して捨てる。

ご注意 ● ごみがこぼれないよう、静かに取り出してください。（モータ部にゴミが侵入し、故障の原因になります。）

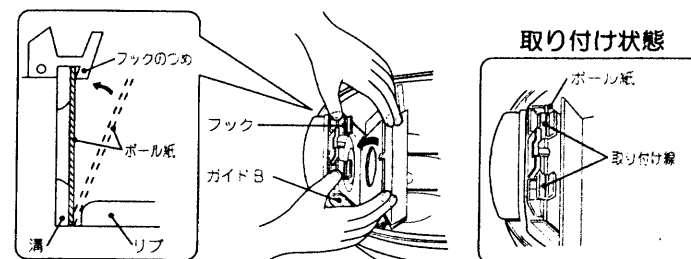
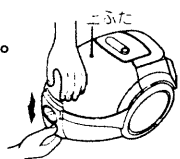
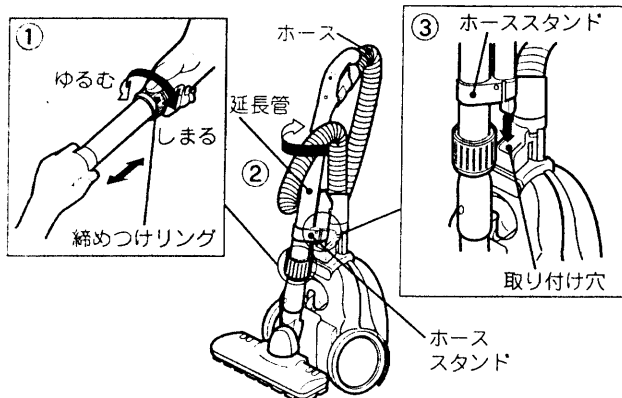
取り付けかた

1 ボール紙の切り欠きをフック側にして、ガイド(A)とガイド(B)の間の溝にボール紙を確実に差し込む。

2 ボール紙を矢印方向に両手で押しつけ、フックのつめに確実にひっかける。（ボール紙をフックの取り付け線に合わせる）

取り付け状態

ボール紙
取り付け線

3 上ふたを閉める。

上ふた

ご注意
- パックフィルターを取り付けないで、上ふたを閉めようとしても閉まりません。無理に押さえると、上ふたが破損する恐れがあります。
- 破れたパックフィルターや繰り返しの使用はしないでください。ごみがモーターに入り故障の原因になります。
- 日立製パックフィルター（紙袋）以外のものをご使用になった場合は、モータなどの故障の原因となることがあり、掃除機の性能、品質など保証できませんのでご留意ください。

スタンド収納

① 締めつけリングをゆるめて、延長管を縮める。
② 延長管を1回転させ、ホースを巻きつける。
③ 取り付け穴にホーススタンドを差し込む。

コンパクト収納
- 曲がりつぎてを外して、さらにコンパクトに収納できます

ご注意
- スタンド収納状態のままで持ち運ばないでください。（ホースや延長管が外れた場合危険です）

上手なお掃除のしかた

お部屋の隅や壁際

壁際にかるがるクルッとヘッドの向きを合わせて、縦向きにお掃除すると便利です。

テーブルの下

手もとのひねりでかるがるクルッとヘッドをコントロールすると家具などを移動しなくてもお掃除できます。

ごみは早めに捨てましょう

ゴミすてサインが作動したままお掃除を続けると吸込力が弱く、モーター故障の原因になります。

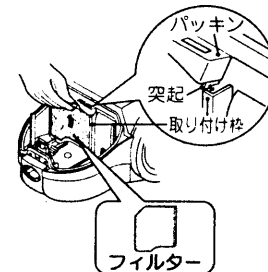
お手入れ

⚠ 警告

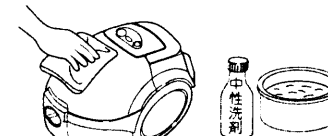
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
- 感電やけがをすることがあります。

フィルター

① フィルターを取り出す。
② フィルターを水で軽くもみ洗いし、たたいて水気を切り、十分に自然乾燥させる。
③ パッキンをめくり上げ、フィルターを元どおり本体の取り付け枠内に取り付ける。
④ パッキンの突起を取り付け枠内に差し込む。

パッキン
突起
取り付け枠
フィルター

● フィルターは洗濯機で洗ったり、ヘアードライヤーで乾燥させないでください。

本体・付属品

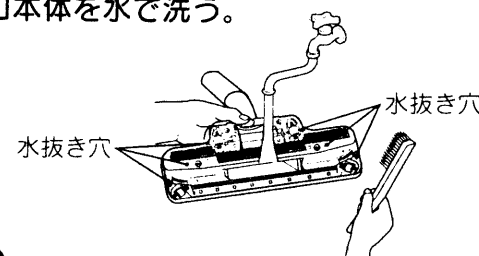
水または中性洗剤を含ませた、やわらかい布をよく絞ってからふく。

ご注意
- ベンジン、シンナーなどは、変色、変形などの原因となりますので、使用しないでください。

かるがるクルッとヘッド

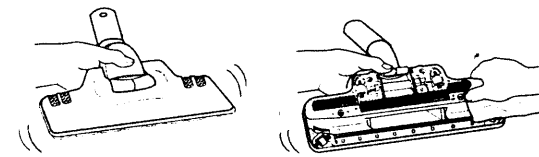
必ず延長管からクルッとヘッドを取り外してから水洗いしてください。

⚠ 警告

クルッとヘッド以外の部分は絶対に水洗いしない
- 感電する場合があります。

1 吸口本体を水で洗う。

水抜き穴
水抜き穴

ご注意
- 洗剤、漂白剤などを使用しないでください。
- 毛のかたいブラシで洗わないでください。

2 水抜き穴を下にし、吸口本体をよく振って水を切り、ハケやまわりについた水をふきとる。

ご注意
- ハケは乾いた布ではさむようにして水気を切ります。
- ドライヤー、暖房機などで乾燥させないでください。
- 陰干しにして十分乾燥させてください。

故障かなと思ったら

こんなときは	調べるところ	直しかた
吸込力が弱い	パックフィルターが目詰まりしていませんか。	「ごみがたまったら」☞6をご覧になり、新しいものと交換してください。
	フィルターが汚れていませんか。	汚れている場合は「お手入れ」☞7をご覧になりフィルターを水洗いしてください。
	ホースやつぎてにごみが詰まっていませんか。	ホースやつぎてのごみを取り除いてください。
モーターが回らない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
	ホースが本体に完全に差し込まれていますか。	ホースをしっかりと差し込んでください。
	保護装置が働いて運転が停止していませんか。	電源プラグを抜いてパックフィルターを交換し、約1時間後にご使用ください。☞5
コードが全部入らない、または引き出せない	コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。コード巻き取りボタンを押しながら、コードを黄色印まで引き出してよじれを直したあと、もう一度巻き込んでください。	
排気や本体が暖かくなる(特に夏場)	空気の流れでモーターを冷却しているためで、暖かくなるのは異常ではありません。	
電源コード引き出し口などから風が出る	空気の流れで電気部品を冷却しているためで、異常ではありません	